

第九  
〇  
一  
明

明治三十六年三月

元山居留地内旧兵舎敷地返  
還方同港副領事より申付

外務省

MT

514-22

45

5-0098

0035

アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

<http://www.jacar.go.jp/>

陸軍省

第29号

機密第五号  
当此各地、清兵の侵入、兵舎の  
破壊、特別捕下、河内、具津

陸軍省

當此我駐劄兵舎、目下新築中、  
シテ本年中期に竣工し、確定、有之、  
況ニ、兵舎、其、敵、新、兵、舎、内、  
増設、案、之、其、其、其、其、其、  
成規、照、之、之、之、之、之、  
四、省、北、省、武、武、武、武、武、  
會議、長、官、湖、志、志、志、志、志、  
捕、下、方、方、方、方、方、方、方、  
リ、其、林、尚、ホ、ホ、ホ、ホ、ホ、  
三、十、六、年、三、月、九、日、  
在、韓、國、元、山、港、  
日、本、領、事、館、  
初、次、ノ、改、築、等、目、下、名、義、カ、  
共、向、向、向、向、向、向、向、  
在、在、在、在、在、在、在、  
其、其、其、其、其、其、其、  
法、七、年、九、月、以、降、帝、軍、隊、  
當、此、短、期、ス、ル、其、其、其、  
其、其、其、其、其、其、其、  
是、其、其、其、其、其、其、  
改、修、之、折、柄、十、元、物、ハ、  
同、余、ノ、負、債、リ、起、シ、兵、舎、  
五、棟、北、合、計、坪、数、百、七、十、  
用、板、屏、ヲ、捕、造、シ、其、他、  
各、棟、之、至、近、之、ヲ、洞、

MT

514-22

48

MT

514-22

47

5-0098

0036

其落成リ告ケ借利率 毎月百二十円ヲ以  
 テ借入スルニシテ 僅カニ滿ニテ年終ニシテ  
 現在、吾等新築福地 九段ノ下  
 右建物の五段即チタルニ其取支率ハ  
 上金ハ百五十圓、損失ニ帰シヨリ日支  
 昨夏新兵舎賣地 撰定、隣地買地  
 所有ノ避病所賣地 買上チ當時出港  
 小養陸軍監獄ヨリ 示談アリキ事  
 右留地ニ在リテ 納方申出タルニ遂  
 ニ特別ノ廉價 (一坪ニ付七) シ以テ千四  
 百餘坪 買上チ成リタル事 従来也  
 右留地ガ 帝皇駐劄隊ニ付シ 深厚ナ  
 ル敬意ヲ表シ、之ノ有之ルニ當リ 時々  
 尙者ノ 認知成リ、ルニ儀ト被ル  
 旨比 昭示代價表、ハ 廉價ヲ以テ年  
 賦上紙拂下、ハ 特別ノ 議案  
 多様陸軍者、ハ 然ルニ 交渉成リ  
 段段此処 且 具申ス 敬具  
 明治三十六年二月廿五日

在韓國元山港

日本領事館

在元山

領事館事務代理岩崎三雄



外務省西園寺少輔兼外務大臣

MT

514-22

50

MT

514-22

49

5-0098

0037

アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

http://www.jacar.go.jp/

若松市

兵舎跡に残留スル建造物拂下ノ義務

請願書

昨年末工事中ノ當座別隊新営舎ハ今年  
竣工ト同時ニ舊営舎ノ大部ハ移轉改築ニ供  
セラルニモ猶多ク残留スル建造物不用ノ建造物有之  
由ニ此際該隊局物一切無代價ヲ以テ當座  
用地ニ法下附ヲ願度若シテ法親上無代價不附  
難相成候々或モ是義ノ下ニ營舎ノ價格ヲ  
立成レ可クシハ年賦上納ノ事ニ法承認ヲ求メ度  
其理由トモテ

第一 年々増加シテタル居住民ノ故ニ併フ就學

児童ハ既ニ二百名ヲ超過シ目下校舎ニテハ

在韓國元山總代役所

容レノ余地ナキ状態ニハ是亦明春迄ニハ

増築ノ必要ニ迫ル候

第二 當病院ハ同港當時ノ建造ニシテ追々

頽落ニ傾キ年々修理ヲ加フルニ基礎腐

朽トシテ永久保存ノ見込ナキ是又改築ノ

必要ヲ生ゼリ

以上眼前ニ多額ノ費用ヲ要スル工事ヲ担ヒテ  
居る地経済ニハ到底支一得一ナ余リ無ク專ラ  
苦慮中ニ有之ニ於テ一先既設ノ学校建造費額  
如キニ居る地價ヲ起シ自今五年ヲ経テハ年賦償却  
ノ終了ニ達セシト今年ハ殊ニ高況沈靜ノ際リ  
目下ノ賦課スル追々延滞ニ未タスノ状態ニハ更ニ  
此上ノ増課ノ望ミ得テ行フ可カラサル故ニ付居留

大政野田製

MT

514-22

52

MT

514-22

51

地救濟ノ法注意シ以テ右ノ事ノ義何年其  
修前ノ法直議ノ上特別ノ法給付シ作事及原  
地會ノ決議シ以テ此段請願仕信也

后南地會

明治三十八年二月六日 議長段頭正太郎

高麗人 印  
元山港  
日本居留  
民總代印

領事代理

領事正浦山崎三雄殿

在韓國元山總代役所

大政野田製

MT

514-22

53

5-0098

0039

アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

http://www.jacar.go.jp/

機密

明治三十六年三月五日  
同 廿七 日起草  
日發遣

明治三十六年三月七日發遣濟

主任

政務局長

と在

坂田

機密送第224號

寺田信三様へ

少村大五

元山駐屯隊司令部に送る物持付

拂下歩隊に送る付

三十六年三月九日

外務省

元山駐屯隊司令部に送る物持付、寺田信三様へ  
用ニ送ルもの送る物持付、寺田信三様へ  
用ニ送ルもの送る物持付、寺田信三様へ  
用ニ送ルもの送る物持付、寺田信三様へ  
用ニ送ルもの送る物持付、寺田信三様へ  
用ニ送ルもの送る物持付、寺田信三様へ  
用ニ送ルもの送る物持付、寺田信三様へ  
用ニ送ルもの送る物持付、寺田信三様へ  
用ニ送ルもの送る物持付、寺田信三様へ  
用ニ送ルもの送る物持付、寺田信三様へ

MT

514-22

55

MT

514-22

54

5 0098

0040

15/集受

明治廿六年三月十一日 陸軍省 密發第五九號

陸軍省 密發第五九號

光山野宿陸兵舎新築竣工後河管舎  
中不用之腐スハ分特別神下之義毎港居  
甬民総代及居甬地會議長ヲ以テ  
旨多ク以テ核案送牙二四号申越之趣  
了表六無層之交付之義ハ法理上於  
付シ難キ付相當代價ヲ以テ賣渡ス  
新築兵舎竣工後必由之運搬ノ指  
之出領之極取汁有之此既及回  
也

明治廿六年三月十一日

陸軍大臣寺田正毅



外務大臣寺田正毅

MT

514-22

57

MT

514-22

56

5-0098

0041

アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

http://www.jacar.go.jp/

明治三十六年三月十二日發遣  
三十二年三月十二日發遣

明治三十六年三月十二日起草  
同 八年 八月 十二日發遣

主任

主任

敬請 呈請

機密送第 號

呈請

少村大正

石元山 奏請事 飭予 務代 理完

石元山 兵部 務司 正和 抄下 候

付 回 呈 請

外務省

軍部 陸軍大臣 照會 主 處 令 直 轄 地 債  
 費 交付 候 上 法 規 上 確 議 候 附 之 難 々 矣  
 二 付 相 亦 代 價 々 候 々 可 考 候 々 矣 々 矣 々 矣  
 官 設 之 所 必 妥 々 新 分 々 指 定 上 士 願

MT

514-22

59

MT

514-22

58

5-0098

0042

アジア歴史資料センター  
Japan Center for Asian Historical Records

http://www.jacar.go.jp/



江藤一郎氏有之云々般 皇天臣ヨリ申被  
多事有様は了事 未定是 此は田舎  
下達也

外務省

MT

514-22

60

5-0098

0043

アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

<http://www.jacar.go.jp/>

附清三十二年十二月二十一日 警察官

公第一三二號

受第一六三二一號

在元山駐劄隊旧兵器残留建物

併下ケ、件

在元山港我駐劄隊管轄ノ新築中ノ  
兵舎等過般其大部分ハ落成シ既ニ全ク移  
轉爲トナリ目下尙屬小屋敷ノ建築中ニテ  
是亦不遠竣工ラバト被存ナリ自ラハ本年二  
月二十七日付様察芽五條以テ具申、結果  
三月十二日付様密送芽四條以テ亦則示テ亦  
兵舎等皆越、基キ別紙、通り居留地会儀  
長及居留民迄ハテ、餘者差出テ間其ハ明  
ハ、兵舎、上院定ノ通り、併下ケ、亦、併下ケ  
及、兵舎前、信具申、通り、右併下ケ、材料  
ハ、在韓國元山港  
日本領事館

ハ全ク昔儀公立ノ學校建築ニ要スルモノニシテ  
去ル九月當港居留地会、於テハ、差當リ建築  
費トシテ、八千圓ノ豫算通過後、兵舎、併下ケ  
材料、如何ニ據リ、設計見後、上明、看、解、氷  
時候、リ、着、手、後、ヲ、據、決定、後、居、留、民、モ、上、院  
百名、見後、ニ、建築、セ、シ、現在、ノ、校舎、ハ、現、ニ、武  
方、五、拾、名、ヲ、収容、就、學、ス、ル、兵、舎、ハ、宜、状、ナ、リ、何、卒  
兵、舎、ハ、上、院、ニ、別、名、亦、兵、舎、ヲ、併、下、ケ、ラ、比、際、宜  
リ、兵、舎、ヲ、稱、シ、兵、舎、及、上、申、ヲ、致、具  
明治三十二年十二月十五日

在韓國元山

副領事 吉本安一

外務大臣 野澤少村 奉 郎 殿



MT

514-22

62

MT

514-22

61

5-0098

0044

アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

http://www.jacar.go.jp/

漢書卷之

日守備隊隊員待遇及在朝抑下額

本年三月大月附地額仕賃書後日守備隊隊員待遇及在朝抑下額  
均採用用屬の都合一切代價以て當座田地に以て附地額  
美に以て法規上無代價以下附地額に或る者も亦不  
分の價格に五半額上の事と認む同求の五倍額に意  
會計規則上の開示難相成旨の以て該新賃金控上移  
轉の上抑下の以て該新賃金控上段其前以て前額に上以て  
令相成取服仕賃書に該新賃金の計賃金控上移轉  
濟する最早以て使用に任へ漫失の都合に以て解雇に任  
用相成控上目下以て解雇に任へ漫失の都合に以て解雇に任  
用相成代價の以て前座田地に以て抑下以て成下を在り  
付額仕賃金の通し學校増設に必要に任へ在り先使  
用致係治者有るに任へ其に以て抑下難相成に任へ在り  
永り極備に詳書に該新賃金控上多量内鄭に極備に  
任替へ使用致金に任へ其に日守備隊に任へ在り用  
原形に任へ在り可致り其に任替に任へ在り以て  
原座田地に以て救済に任へ在り該新賃金控上同座  
該新賃金控上の前座田地に任へ在り該新賃金控上の  
比較率同額に任へ在り

韓國元山總代役所

- 一 俸給金 八坪 以て附地額に任へ在り
- 一 俸給金 廿坪 以て附地額に任へ在り
- 一 兵卒前 六坪
- 一 洗濯被面等 十三坪 以て附地額に任へ在り
- 一 兵舎 九坪 以て附地額に任へ在り

MT

514-22

64

MT

514-22

63

5-0098

0045

アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

http://www.jacar.go.jp/

- 一 月園石柳 一圓
- 一 門 佃手運 手取 手取の願し
- 一 井上ノ上屋根 手取
- 一 石尾 石井乃石移 (租移手取)

明治廿六年十月十日 在元山港 長河村別荘

元山港  
地會  
長印

在元山港  
日本居留  
民總代印

副領事大木安三助殺

韓國元山總代役所

MT

514-22

65

5-0098

0046

アジア歴史資料センター  
Japan Center for Asian Historical Records

<http://www.jacar.go.jp/>

旧兵營敷地返還方件

昔者元山守備隊兵營敷地、竹葉中、元山守備隊兵營敷地、  
 過般成移移、タルリ、居敷地内、アル旧營  
 舎建物、大部分、既、取毀し、唯僅、火藥庫、并  
 板塀、ヲ存スル、有之、是等モ、近々、引拂、ラ  
 了スヘク、付テ、右敷地、陸軍省、於テ、全ク、不  
 要ニ、屬シ、其義、ト、被存、然ル、目下、昔者、居敷地  
 地所、義、ハ、大ニ、狹隘、ヲ、感シ、居リ、且、右地所、ハ、  
 昔者、地所、ノ、場所、ニ、シテ、既、ニ、公共、團體、ヲ、他、之、般  
 兵、爲、民、ヲ、往々、貸、下、テ、方、出、款、ト、向、モ、有、之、其、方  
 必、急、ニ、返、還、シ、手續、ヲ、速、ク、其、以、助、ハ、大、照  
 念、也、此、故、中、進、テ、致、具

在韓國元山港

日本領事館

明治六年十二月十五日

在韓元山

副領事 大末安之助

外務大臣 野村吉三郎 啟

MT

514-22

67

MT

514-22

66

文書課長

明治卅六年十二月廿二日受

明治卅六年十二月廿二日受

明治卅六年十二月二十日 日 起 草 国 分  
同 八 年 八 月 廿 九 日 發 遣

主任

坂田

郵送三十八号十一日申口發給

政務局長 之 右

大田

陸軍大臣

少村大臣

送第

五九

在元山田兵營支分運送之件

外務省

元山港后支分外ニ新築中ノ中港中隊兵

營過級成移駐在由ルヲ以テ后支分内ニ

アル田兵舎建物の大部分ハ既ニ取毀<sup>タレ</sup>唯僅ニ

大其庫系板塀ヲ存スルノミニ是等モ近々

去リ川柳ヲ了<sup>セヨ</sup>スヘクニ付テハ右支分ハ陸軍省

ニ於テ全ク不審ノ属シ故テ下被存取處目下固

后支分内<sup>内</sup>ノ赤土ニ林隘ヲ感シ居リ且右支分

内ノ同港堤岸ノ増修ノ事ハ既ニ兵團休兵

MT

514-22

69

MT

514-22

68

5-0098

0048

居多民ヲ貸下ニ方出取取向ニ有リ然ニ付  
至急返還ノ手續有リテ候者、以テ  
方在口港大木別館事ヲ上申有下及  
下宛中津吉島ニ以テ出下見下

措置

外務省

MT

514-22

70

5-0098

0049

アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

<http://www.jacar.go.jp/>

文書課長

明治卅六年十二月廿二日受

別紙

20

海軍省

明治卅六年十二月廿一日  
同八年八月廿五日  
日發遣

主任

政務局長 志

坂田

明治卅六年十二月廿五日

寺内陸軍大臣

少村外務大臣

元山駐屯隊司令部通知書  
三六〇十二月廿六日

外務省

本年三月七日付據密方三四号より及陸  
軍會議英元山駐屯隊旧兵官孫田通  
物松下ノ件ノ旨ニ奉旨用也在部岩崎  
殿ノ報告ヲ務代理ノ上申ノ趣ニ付テ  
同月十一日付密虎方五九号より及陸軍  
次方有之ハ知事方趣ニ依リ今面更ニ同  
旨陸軍省及陸軍地会済長より松下  
ノ請願書提出ノ趣在日地大才副領

MT

514-22

72

MT

514-22

71

5-0098

0050

アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

http://www.jacar.go.jp/



関係書類 反轉 上 政務局  
 田代 依頼 置 横山

子 子 別 抄 子 道 子 且 申 有 之 非 案  
 法 治 務 上 何 外 法 回 報 古 題 交  
 出 役 申 道 以 也

子 子 在 之 山 某 度 一 六 三 一 八 年 付 属 出 子 港

外務省

MT 514-22 73

5-0098

0051

三十二年十二月二十日

陸軍省

陸軍省 送甲第一六八九號

元山駐劄隊兵營敷地トシテ先年未借用ノ地  
所返還方送第ニニ九號申旗之趣了ル儀  
旧兵營内建物ノ廢合共濟ノモノモ存之且ツ自  
時尙ニ返還難致候條右様儀亦之度  
此段及回后候也

明治三十六年十二月二十日

陸軍大臣寺内正毅



外務大臣男爵小村壽太郎殿

第255号

陸軍省

MT 514-22

5-0098

0052

アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

http://www.jacar.go.jp/

明治三十二年十二月三十一日起草  
同 八年 八月 日發遣  
田  
昭和十六年十二月三十一日發遣  
主任  
田

第 106 號

在元山太木別館  
少村士五

在元山駐別館兵管安知ニ関スル件

外務省

日襲ニ由リ南軍中ニ在ル者及駐別館兵管  
安知返還方ノ件 陸軍省、及駐南軍中  
在元山駐別館兵管安知ニ関スル件  
ソ目下時局ニ関シ返還難状告回奉有  
ル事 在元山駐別館兵管安知ニ関スル件

MT

514-22

76

MT

514-22

75

5-0098

0053

アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

http://www.jacar.go.jp/

海陸軍部 陸軍省 陸軍部 陸軍省

公第一三三號

二二一三

旧兵器發地返還方針

去年六月十五日自公第一三三號ヲ以テ舊兵器發地ニ在ル元山守備隊旧兵器發地返還方針ニ関シ右重清中佐自三月十日自送第一〇六号ヲ以テ右兵器發地内建物ノ處方未定ノ人カモ有之且ツ目下時局ニ関シ返還難後方中ノ取ル回差ニ接セルルニ越出回訓ノ以テ有之然ルニ先既同發地ヲ兵器支廠ニ充テ先其附近ニ燃物設置セザン様此方各照會有之元山右發地ノ義ニ當元山發達ト共ニ本邦人居住ノ中心トシテ其要ノ市街地ニシテ唯單ニ同發地ノ獨占ニ由リ之ニ牆壁ヲ施サシ居ルノニシテ其附近ハ為ニ片町トナル到底元山ノ發達ニ由リ發達中ノ發達ニ有之ヲ加之是ハ危險工場設置セザルニ於テハ右發地周圍ノ地形モ自然空地トシテ其發達ニ至クノ止ムナキニ至リテ亦舊兵器發地者來ノ膨脹ハ意譯外ニシテ最早發達スルキ土地ニ於テハ外之ニ目下大ニ狹隘ヲ感シ居キ抄取是等工場設置ノ為メ居地中尖ノ把要部ニ於テ大空地ヲ存シ至クハ舊兵器發地ニ大障壁ハ有テ之ヲ義ニ有之ヲ而シテ内地ニ於テモ是等危險工場設置ニ於テハ自ラ制限有之ヲ義ニ自他ニ適當ノ地ニ選定スルハ居地外ニ於テ選定ハ容易ノ事ニ屬スルハ其旨右事ノ際中ニ助ハ水移謀ノ上當元山港發達ノ為メ且ツ

在韓國元山港

日本領事館

MT

514-22

78

MT

514-22

77

5-0098

0054

アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

http://www.jacar.go.jp/

在韓國元山日本領事館

危險保障ノ為ニ以際該地ハ至急返還  
奉命ヲ採出照會方可然止取計 奉命後  
使及重情ヲ致具

明治三十九年一月三日

在韓國元山

副領事 吉本安



外務大臣加藤其明殿

MT

514-22

79

5-0098

0055

大正九年三月十四日接獲  
 陸軍大臣 官印  
 陸軍大臣 官印  
 陸軍大臣 官印

明治 廿九年 二月 廿三日 發行

陸軍大臣 陸軍大臣

陸軍大臣 陸軍大臣  
 陸軍大臣 陸軍大臣  
 陸軍大臣 陸軍大臣

陸軍大臣 陸軍大臣  
 陸軍大臣 陸軍大臣  
 陸軍大臣 陸軍大臣

陸軍大臣 陸軍大臣  
 陸軍大臣 陸軍大臣  
 陸軍大臣 陸軍大臣  
 陸軍大臣 陸軍大臣  
 陸軍大臣 陸軍大臣  
 陸軍大臣 陸軍大臣  
 陸軍大臣 陸軍大臣  
 陸軍大臣 陸軍大臣

外務省 陸軍大臣

MI

514-22 81

MI

514-22 80

5-0098

0056

アジア歴史資料センター  
 Japan Center for Asian Historical Records  
 http://www.jacar.go.jp/

ノ申越、付、以、及、梅、津、  
高、中、月、一、日、有、東、城、了、院、了、院、  
監、封、可、能、多、以、有、封、件、  
案、上、三、日、後、者、者、了、直、接、  
疏、監、封、一、以、或、海、中、封、  
疏、封、出、也、中、封、了、了、

高、中、月、一、日、有、東、城、了、院、了、院、  
外務省

MT

514-22

82

5-0098

0057

アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

<http://www.jacar.go.jp/>